

# 米子市美術館協議会

日時： 平成20年2月29日(金) 15:30~  
場所： 米子市美術館 第5展示室

## 日 程

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 米子市美術館協議会委員自己紹介
- 4 議事
  - (1) 会長及び職務代理の選出について
  - (2) 平成19年度米子市美術館事業報告について
  - (3) 平成20年度米子市美術館事業計画について
- 5 その他
- 6 閉会

## 米子市美術館協議会委員名簿

氏名	選出区分	備考	
さえき けいこ 佐伯啓子	学校教育 中学校	再任	
ゆら ひろみ 由良 ひろみ	学校教育 小学校	再任	
ながた あきお 長田昭夫	学識経験者 県医師会会長	再任	
たかます よしこ 高増佳子	学識経験者	再任	
おくだ ちさと 奥田千里	学識経験者	再任	
いくた まこと 生田 眞	社会教育 版画	再任	
ふくしま たづこ 福島田鶴子	社会教育 洋画	再任	
いりえ やすこ 入江康子	社会教育 洋画	新任	
あんどう ゆうぞう 安藤釉三	社会教育 工芸	再任	
おおたに おさむ 大谷 治	社会教育 工芸	再任	
ひむら えみこ 干村恵美子	社会教育 日本画	再任	
ふるさわ よしお 古澤義雄	社会教育 書道	再任	
ふじやま まさえ 藤山雅江	社会教育 書道	再任	
わたり しょうぞう 渡里彰造	社会教育 写真	再任	
いまい さとる 今井 悟	社会教育 写真	再任	

任期 平成19年10月1日～平成21年9月30日まで  
 以上15人 定数15人

1 平成19年度米子市美術館事業報告について

- (1) 平成19年度事業のまとめ（H19.4月～H20.1月） 開館255日 利用241日 展示209日  
 総入館者数 61,377人（前年度1月末入館者計 74,597人）

主催事業

行 事		展示室	会 期	日数	入館者数
常設展	「米子市美術館/植物図“館”」	2	4/29～6/3	31日	746人
	「海を渡った画家たち」	2	9/9～10/8	26日	674人
	「新収蔵/修復作品展」	2	11/3～12/16	38日	734人
小 計				95日	2,154人
特別展	「ねむの木のこどもたちとまり子美術展」	全館	7/14～8/26	40日	27,059人
合 計					29,213人

公募展

行 事	展示室	会 期	入館者数	18年度	17年度	16年度
平成19年度 市展	全館	6/15～23	1,940人	1,953人	2,431人	1,930人
第51回 県展	全館	10/13～10/22	2,226人	1,915人	2,327人	1,794人

普及事業

ア 土曜講座

- ・ 常設展担当学芸員による作品解説 16回 参加者 87人

イ 特別展関連事業

- ・ 宮城まり子氏講演会 会場：米子市福祉総合センター大会議室  
 7月15日（日）午後2時から 聴講者297人

- ・ 平成19年度文化庁芸術拠点形成事業（ミュージアムタウン構想の推進）  
 夏休みアートdeホームステイプロジェクト「よなご・こども・アートクルーズ」  
 米子市美術館特別展の鑑賞と、「もみの木アート作品展」（於：ホープタウン）、  
 夏休みこども映画会（於：さなめホール）、プラネタリウム（於：米子市児童文化センター）、  
 ワークショップ（講師：玉井詞氏、於：ホープタウン、米子市児童文化センター）などから選んで参加できるバスツアーの実施。

ウ ミュージアムスクール

期 日	内 容	会 場	参 加 者
5月6日(日)	中ハシクシゲトークイベント 講師：中ハシクシゲ（現代美術作家） ゲスト：赤井あずみ(鳥取県立博物館学芸員)	第5展示室	35人
7月1日(日)	学芸員レクチャー 「ねむの木のこどもたちとまり子展への招待」	第5展示室	47人
9月23日(日)	美術上映会 「ミレー 種まく人は今」 「スーラ 点描の画家」	第5展示室	26人
10月24日(日)	野外彫刻探検 米子市文化ホール前～ジュンテンドー久米店裏	彫刻ロード	8人
1月20日(日)	色ガラスを溶かして掛け時計を作ろう！ 講師：大谷治（ガラス工芸作家）	第5展示室	21人

合 計 137人

エ 米子市教育文化事業団・米子高専連携事業 夏休みワークショップ

「厚紙でオブジェを作ろう！」

会場：米子市児童文化センター

講師：西川賢治氏（米子高専）

8月18日(土)、19日(日)

参加者 24人

オ ミュージアムスタンプラリー

- ・ 主催事業（常設展、特別展、ミュージアムスクール）に観覧・参加の方を対象として専用台紙にスタンプ押印。5個・10個の集計により、特典とし当館ミュージアムグッズ（ポストカード等）を進呈。

資料収集事業

ア 収蔵品の基本台帳作成

- ・ 収蔵品のデータ整理

イ 郷土関係作家資料収集

- ・ 郷土関係作家の調査、資料収集・整理

ウ 次年度事業資料収集

- ・ 次年度事業にむけての資料収集、調査、研究

エ 「米子市美術館収蔵品管理システム」活用（パソコン）

- ・ 収蔵品管理（収蔵作家リスト、データ入力、作品データ入力等）
- ・ 施設管理、入館者管理、展示室使用管理（関係機関住所録入力）

## 貸会場事業

(人)

会 期	展 覧 会 名	展示室	入場者数	備 考
4/1	第61回行動展	1~5	206	3/23~1,226人
4/6~16	第49回新協展	1~5	7,499	
4/20~23	古沢宥邨個展	2	400	
5/11~15	第4回フォトサークル銀河よなご写真展	1	387	
5/18~22	米子美術家協会小品展	1	400	
5/25~29	光陽会山陰支部展	1	316	304人
5/26,27	島根デザイン専門学校生徒作品展	3		43人
6/1~5	安部朱美人形展	1	2,037	1,937人
	未来写真会巡回展	3		335人
6/28~7/3	実紀の会展	1	1,462	1,017人
	山陰二紀米子展	2		726人
	生田眞凶画工作展2001~	3		760人
9/7~11	第38回美術集団ゼム作品展	1	1,260	691
	第23回米子写真倶楽部作品展	3		611
	第48回チャールズ会・米子作品展	4		870
9/14~18	第11回ビスターレ会画展	1	1,055	810
	西部地区児童生徒条幅展	4		472
	山陰ライカクラブ写真展	5		347
9/21~25	第15回水曜会絵画作品展	1	400	329
	サークル“U”写真展	3		239
9/28~10/2	第29回龍心会書道展	1	597	348
	米子写真集団ゼロ作品展	3		410
	フォトクラブピノキオ写真展	5		278
10/5~9	つくしの会作品展	1	1,279	512
	現展山陰支部小品展	3		885
	米子工芸会展	4		802
10/26~30	イメージグラスクラフトグループ展「彩りの時間に」	1	1,745	1,537
	第25回黒ばら会米子木彫会展	3		694
11/2~6	日報写連米子支部/フォトきゃらぼく写真展	1	1,238	435
	第34回米子墨彩会水墨画展	3		543
	第67回米子美術家協会展	4		809
	日本芸術人形安井里子支部展	5		454
11/10~14	第8回創元会鳥取支部展	1	1,034	624
	第12回米子市写真家協会展	3		453
	第24回皓墨会水墨画作品展	4		562
	第16回フランス刺繍作品展	5		353
11/16~20	ぶなの木会洋画展	1	1,404	886
	第37回米子ちぎり絵水星会展	3		581
	とっとり県陶芸の集い	4		766
	全日写連米子支部作品展	5		382
11/23~27	'07山陰新協米子展	4	666	570
	第43回かこう会絵画作品展	5		321
11/30~12/4	第40回麓人展	1	1,225	1,030
	第47回中美展	3・4		655

第 63 回 米 子 市 秋 の 文 化 祭 人

(人)

会 期	展 覧 会 名	展示室	入場者数	備 考
12/7～11	撫風花作品展	1	786	361
	第25回鳥取県西部地区書道連盟展	3・4		678
1/13～20	第12回鳥取県美術家協会作品展	3・4	1,750	1,230 人
1/18～22	米子高等学校総合美術展	1・2		850 人
1/25～29	鳥取県書道連合会展と台湾台中県国際交流展	1～5	723	

計 27,869 人

その他

## ・ 職場体験学習

鳥取県立日野高等学校2年生1名	6月12日(火)～15日(金)
鳥取県立米子高等学校(インターンシップ)2年生2名	7月3日(火)～6日(金)
米子市立東山中学校2年生1名	9月18日(火)～21日(金)
米子市立後藤ヶ丘中学校2年生2名	11月12日(月)～16日(金)
米子北高等学校2年生1名	12月4日(火)～7日(金)

## ・ 博物館実習 9月4日(火)～9日(日)

実習生1名(多摩美術大学大学院2年)

## ・ 美術館サポーター(ボランティア)

19年度より実施(7名採用)

## ・ 出前講座

市内彫刻作品解説

## ・ 美術館モニター制度

19年度より実施(4名採用)

## (2) 2月以降の事業予定

## 主催事業

- ・ 小企画展「米子が生んだ彫刻家 - 戸田海笛」2月10日(日)～3月16日(日)
- ・ 共同企画・郷土作家展「書の宇宙・陶の大地 柴山抱海・山本浩彩」  
2月16日(土)～3月2日(日)

## 普及事業

- ア 土曜講座(小企画展会期中毎週土曜日午後2時～担当学芸員による作品解説)
- イ ミュージアムスクール 学芸員レクチャー「海笛と支援者たち」(小企画展関連事業)  
2月24日(日)午後2時～ 第5展示室

## ウ ミュージアムスタンプラリー

## 資料収集事業

- ・ 1月までの(1) ア～エを継続  
貸会場

会 期	展 覧 会 名	展示室	備 考
2/1～12	鳥取県文化功労賞受賞記念巡回展	3	
2/1～5	米子書芸院展	4	
2/2～3	日本習字書道展	1・2	
2/8～12	ふれあいの里合同展	2	
2/9～10	第9回アートフェスティバルin米子	1	
2/15～19	米子松蔭高校ビジネスアート・美術・まんが・書道展	3	
3/14～18	陶磁器大ー	1	
3/21～25	木彫田辺塾作品展	1	
3/28～31	アートとっとり作品展2008	1	

## 平成20年度 米子市美術館事業予定

### 展覧会事業

#### 主催事業

常設展 (継続)  
・常設展 「山陰三十六景&東都三十六景」(仮)  
会 期:5月3日(土・祝)~6月1日(日) [水曜日休館]  
会期日数:26日間  
内 容:収蔵品の中から、平成17年度に修理修復した二代歌川広重の《東都三十六景》と、主に版画・写真により表現された山陰の風景36点を併せて紹介します。  
・常設展 「家族」(仮)  
会 期:9月7日(日)~9月28日(日) [水曜日休館]  
会期日数:21日間  
内 容:収蔵品の中から、家族をモチーフにした作品を紹介します。  
・常設展 「デッサンの魅力 木山義喬」(仮)  
会 期:11月2日(日)~12月23日(火) [水曜日休館]  
会期日数:45日間  
内 容:収蔵品の中から、日野郡日野町根雨出身で、アメリカで学んだ木山義喬(1885~1951)のデッサンを紹介しします。  
会 場:第2展示室  
観 覧 料:一般=310(260)円、高校・大学生=150(100)円  
( )内は15名以上の団体料金。 中学生以下の方、70歳以上の方、障がいのある方(介護者1名含む)及び、米子市美術館後援会会員の方は無料。

特別展「葉 祥明展」(仮)  
会 期:7月13日(土)~8月24日(日) [水曜日休館]  
会期日数:37日間  
内 容:1990年「風とひょう」でイタリア・ボローニャ国際児童図書展グラフィック賞を受賞するなど、世界的にも高く評価されている絵本作家であり、画家であり詩人である葉祥明を紹介する展覧会です。葉の多岐にわたる創作世界を、代表作「地雷ではなく花をください」などの原画をはじめ、水彩画、油彩画、写真、詩など約150点を展覧します。  
観 覧 料:一般=1000(700)円、高校・大学生=600(500)円、小・中学生=300(200)円  
( )内は前売り、15名以上の団体、70歳以上の方、障がいのある方(介護者1名含む)の料金。

特別企画展「本池秀夫 革の世界」(仮)  
会 期:平成21年2月22日(日)~3月29日(日) [水曜日休館]  
会期日数:31日間  
内 容:革という素材にこだわり、ぬらした革を型にのせる独自の技法を考案し、今まで世になかった新たな世界を切り拓いた米子市大篠津町在住の革工芸作家・本池秀夫(もといけ ひでお/1951年生まれ)をとりあげ、初公開作品を含む初期から現在に至る約70点によりたどり、35年に及ぶ本池の創作活動がどのように展開されてきたかを紹介します。  
観 覧 料:一般=800(600)円、高校・大学生=500(400)円、小・中学生=300(200)円  
( )内は前売り、15名以上の団体、70歳以上の方、障がいのある方(介護者1名含む)の料金。

平成20年度 共同企画・郷土作家展(仮) (継続)  
会 期:平成21年1月31日(土)~2月15日(日) [水曜日休館]  
会期日数:14日間  
( )内は20名以上の団体料金。 小・中学生、高校生、学生の方、70歳以上の方、障がいのある方・要介護者及びその介護者及び、学校教育活動での引率者は無料。  
内 容:郷土作家にスポットライトをあて、その業績と存在を広く県民に知っていただき、芸術文化の振興に寄与することを目的として、県内3会場を巡回します。  
観 覧 料:一般=400(200)円  
巡 回 先:鳥取県立博物館 平成21年1月12日(月・祝)~1月25日(日) [会期中無休]  
倉吉博物館 平成21年2月21日(土)~3月7日(日) [月曜日休館]

平成20年度 米子市美術展覧会(市展) (継続)  
会 期:6月13日(金)~6月21日(土) [会期中無休]  
会期日数:9日間  
搬入日:6月10日(日) 10時~16時  
搬入場所:米子市美術館  
内 容:市民から公募した作品(洋画・日本画・書道・写真・工芸・彫刻)を展覧します。  
観 覧 料:無料

第52回 鳥取県美術展覧会（県展）（継続）

会 期：10月4日（土）～10月13日（月） [会期中無休]

会期日数：10日間

搬入日：8月31日（日） 10時～16時

搬入場所：鳥取県立武道館（米子市両三柳）

内 容：県民から公募した作品（洋画・日本画・書道・写真・工芸・彫刻・版画・デザイン）の内、入選作品を展覧します。

巡回先：鳥取県立博物館 9月13日（土）～9月22日（月） [会期中無休]

日南町美術館 10月18日（土）～10月27日（月） [会期中無休]

倉吉博物館 11月17日（月）～11月23日（日） [会期中無休]（前期）

11月27日（木）～12月3日（水） [会期中無休]（後期）

観覧料：無料

（普及事業）

ミュージアムスクール（全6回）

・第1回「美術上映会」

日 時：5月11日（日） 14時～15時30分

内 容：「マリー・ローランサン ～私は贅沢が好き」、 「モディリアーニ ～瞳のない肖像画」の2本を上映します。

会 場：米子市美術館 第5展示室

参加費：無料

・第2回「学芸員レクチャー 特別展への招待」

日 時：6月29日（日） 14時～15時30分

内 容：7月13日より開催の特別展「葉祥明展」をより深く鑑賞していただくために、学芸員が映像を交えてレクチャーします。

場 所：米子市美術館 第5展示室

参加費：無料

・第3回「彫刻教室」

日 時：9月21日（日） 14時～16時

内 容：彫刻制作体験

会 場：米子市美術館 第5展示室

参加費：無料

・第4回「館長レクチャー」

日 時：11月23日（日） 14時～15時30分

内 容：

会 場：米子市美術館 第5展示室

参加費：無料

・第5回「篆刻をつくろう」

日 時：1月18日（日） 14時～16時

内 容：地元の書家を講師に招き、篆刻をつくります。

場 所：米子市美術館 第5展示室

参加費：1000円（定員15名程度） 事前申込必要

・第6回「学芸員レクチャー 特別企画展への招待」

日 時：2月8日（日） 14時～15時30分

内 容：開催中の特別企画展「本池秀夫 -革の世界-」をより深く鑑賞していただくために、学芸員が映像を交えて本池ワールドを紹介します。

場 所：米子市美術館 第5展示室

参加費：無料

ミュージアムスタンプラリー（継続）

当館主催の事業（常設展、特別展、特別企画展、ミュージアムスクール等）に参加、観覧して下さった方には、専用台紙にスタンプを押し、5個もしくは10個集められた方に当館のミュージアムグッズをプレゼントします。（2009年3月31日まで実施）同じ展覧会を複数回、観覧されても可。

美術講演会（継続）

期 日：特別展及び特別企画展会期中予定

事業内容：美術界第一線で活躍されている方を招き、広く市民に美術の知識を深める機会を提供します。

会 場：未定



土曜講座 ( 継続 )

特別展、特別企画展、常設展会期中の毎週または隔週土曜日の14時から学芸員によるギャラリートーク ( 展示解説 ) を行います。

・米子高専連携事業 「夏休みワークショップ」 ( 継続 )

日 時：夏休み中

内 容：米子高専の先生を講師に招き、創作活動を行います。

場 所：米子市児童文化センター

参加費：未定

定 員：未定

博物館実習・職場体験学習の受け入れ ( 継続 )

内 容：大学・大学院生の学芸員資格取得のための実習の受け入れをします。また市内中学校・高等学校の職場体験学習の受け入れをします。

美術館サポーター ( ボランティア ) ( 継続 )

内 容：ボランティアを広く社会教育活動の一環としてとらえ、その組織作り及び研修等の指導を通し活動の基盤を作ることにより、市民が主体的に美術館活動に関わる様々な機会を設けます。本年度は2年目です。

若手地元作家展の支援 ( 継続 )

内 容：空き展示室の有効活用の一環として、郷土ゆかりの若手作家の活動に対し、展覧会事業のプロデュースを行うことにより、将来有望な若手作家の育成を図ります。

出前講座 ( 継続 )

内 容：市内小・中・高等学校及び公民館向けに美術館学芸員が講師となり、出張講義を行います。

ジュニアキュレーター制度 ( 継続 )

内 容：市内中学・高等学校で協力していただける学校と連携し、生徒の目線で収蔵作品を用いての展覧会 ( 収蔵品展 ) を長期のプログラムにより計画、実施します。

モニター制度 ( 継続 )

内 容：自主事業 ( 常設・特別展、普及事業等 ) にモニターとして参加していただく方を公募し、感想などをレポートでまとめていただく。また、全体で集まってディスカッションしていただき、来館者の意見を汲み取る機会を設けます。本年度は2年目です。

アンケート ( 継続 )

内 容：アンケートの内容を随時検討しながら、実施します。

資料収集事業

資料収集事業 I 情報資料収集・調査 ( 継続 )

内 容：前年度に引き続き版画・写真関係並びに郷土関係作家の作品・資料、及び次年度の展覧会の調査・研究を行います。

資料収集事業 II 収蔵品の収集・保管 ( 継続 )

内 容：当館の基本的な収集方針に基づき作品・資料等の収集を行い収蔵品の充実を図り、また収蔵品の保護管理にあたります。

資料収集事業 収蔵品の修理・修復 ( 継続 )

内 容：当館収蔵品の中で、作品の状態が悪く展示に不適切な作品を修理・修復し、収蔵品の保護管理にあたります。本年度は、剥離・剥落で大変緊急を要する木村義男作品1点を修理・修復したい。



【 博物館法 関係条文一部抜粋 】

(博物館協議会)

**第二十条** 公立博物館に、博物館協議会を置くことができる。

2 博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関とする。

**第二十一条** 博物館協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者並びに学識経験のある者の中から、当該博物館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

**第二十二条** 博物館協議会の設置、その委員の定数及び任期その他博物館協議会に関し必要な事項は、当該博物館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。

【 米子市美術館条例 関係条文一部抜粋 】

(美術館協議会)

**第 19 条** 博物館法第 20 条第 1 項の規定により、美術館に米子市美術館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会は、委員 15 人以内で組織する。

3 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

5 前各項に定めるもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

【 米子市美術館条例施行規則 関係条文一部抜粋 】

(美術館協議会の組織)

**第 9 条** 米子市美術館協議会(以下「協議会」という。)に会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

(美術館協議会の会議)

**第 10 条** 協議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 前項の規定にかかわらず、委員の任命後初めての会議は、教育委員会が招集する。

3 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 前項の場合において、議長は、委員として議決に加わることができない。